学校法人 西野学園OB・OG通信

札幌医学技術福祉歯科専門学校
札幌心療福祉専門学校
札幌リハビリテーション専門学校
せいとく介護こども福祉専門学校

Lien リアン SINCE 2009

2026 vol.29

ご挨拶

学校法人 西野学園
理事長 前鼻 英蔵



卒業生の皆さんお元気ですか。今年も雨の多い日が続きました。もしかしたら被害に遭われた方もいるかもしれません。お見舞い申し上げます。

早速ですが、札幌医科大学附属病院との提携で臨床工学技士の研修センター発足をしたニュースはご存じでしょうか。学園HPのトピックスにも上げてありますし、CEのページにもありますので、どうぞご覧下さい。今後もこのような卒業後の研修について、学園としての協力や講習会などを進めていこうと考えておりますので、皆さんの中にも学校の設備等を使ってのアイディアのある方がおりましたら、ご相談頂ければと思います。

また、今年はマラソン部なるものを発足し、教員と学生の合同チームで北海道マラソンをユニフォームを作りまして走りました。学生は初マラソン組でしたが、全員が完走という結果でした。次年度以降も続けていきたいと考えておりますので、もし卒業生の中でもユニフォームを着て走りたいという方がいましたらお知らせ下さい。

さて、最後に今後の少子化の見通しについてお話をします。現在成人になる層は、大体100万人程度いて、あと数年は90万人後半を推移する感じですが、その後2030年代になると急激に減り始めます。問題はいつまで続くのかという事です。今はまだかなりな楽観論でどこかで下げ止まっていくという認識が世の中を占めていますが、そんな事はないと断言したい。なぜなら、今の20代30代、つまり婚期にある世代の結婚したくないという人たちが3割いるという事です。70万人が結婚しても、実際は複数の子どもが生まれる世帯があるので大きく下がりません。しかし、昨年の出生数は60数万人です。下げ止まったとしても大きく上昇しない期間があと20年以上は続くとみていいでしょう。

本学園が創立した昭和40年当時より出生数が3分の1です。学校数は相当数あります。地方での小中学校の廃校が急ペースで進んでいる中、生き残れる数は限りがあります。地方において皆さんの後輩を確保する事がほぼ困難になります。そろそろ長い目での人材確保をみた場合、この事業は継続出来るのかという厳しい視点での見方が必要です。いいわけではありませんが、以上の観点から心療福祉と札リハの募集は停止させてもらいました。今後は少ない卒業生になりますが、今現場で活躍している人のフォローアップがこれからの地域医療・福祉を守る大きな鍵となると考えるのです。そういった意味でのCEの研修センターの発足はその第1歩と考えております。

札幌医学技術福祉歯科専門学校 × 札幌医科大学附属病院

医療技術の最前線へ！ 臨床工学技士の未来を拓く新規プログラムが始動

北海道 臨床工学技士 キャリア支援・研修センター開設

札幌医学技術福祉歯科専門学校（学校法人西野学園）は、札幌医科大学附属病院と連携し、2026年10月1日に「北海道臨床工学技士キャリア支援・研修センター」を開設しました（2027年4月本格運用開始予定）。同センターでは、基礎の学び直しから最先端の医療機器を用いた実践的な高度教育まで、一人ひとりの目標に合わせたオーダーメイド研修を提供します。スキルアップや資格取得、キャリアアップを目指す方はもちろん、臨床工学技士の仕事に関心のある中高校生の方も対象ですので、身近に興味のある中高校生がいらっしゃれば、ご紹介ください。臨床工学技士の生涯学習とキャリア形成の支援、高度人材の育成、医療機関・教育機関・企業の連携強化、北海道全域の医療水準向上と医療安全の推進を基本方針に掲げ、北海道の医療を支える人材育成拠点を目指します。



開設を記念し、両者トップによる対談が実現

詳細・お問合わせ

事務局／
札幌医学技術福祉歯科専門学校
TEL011-513-2111　（担当：時永）

CE有資格者用お問合せフォーム

中高校生用お問合せフォーム

募集要項詳細

学園の「人を支える力」を、地域へ。

西野学園リハセンター「カリンパニ」2027年1月、開設予定。



西野学園リハセンター
KARINPANI
カリンパニ

西野学園は、医療・福祉・教育の現場を担う人材を育ててきました。その「人を支える力」を地域の方々の暮らしに活かす新たな挑戦が、西野学園リハセンター「カリンパニ」です。アイヌ語で「桜」を意味し、地域に根を張り長く愛される場所への想いを込めました。

リハセンターに開設するのは、リハビリ専門デイサービス「ミナパ」(地域密着型通所介護)。アイヌ語で「笑う」を意味します。多職種が連携し、身体機能の維持・向上にとどまらず、「また買い物に行きたい」など一人ひとりの「〜したい」に寄り添い、その人らしい暮らしを支えます。培ってきた知識や技術を地域へ、地域での実践を再び教育へ。「学ぶ」「支える」「育てる」が循環する、学園の新しい可能性をつくる場所です。

卒業生が、カリンパニで新しい一歩。
「学んだ場所に、今度は支える側として」



齋藤　靖弘さん
札幌リハビリテーション専門学校　作業療法士科14期卒

この度、8年ぶりに西野学園へ職員として戻ってまいりました。

在学中は先生方に温かくご指導いただきながら学び、卒業を迎えたことが、今でも昨日のことのように思い出されます。

卒業後は、自身も実習にてお世話になりました道東・厚岸町の「田中医院デイケアセンターさくら」にて、通所・訪問リハビリテーションに8年間従事してきました。西は釧路町、東は根室・納沙布岬までと広範囲での訪問リハを担当し、地域のニーズに答えてまいりました。また、外部活動では北海道作業療法士会根釧支部の活動や、西桜会道東支部の開設にも携わるなど、今日に至るまでさまざまな経験を積むことができました。

そして今、西野学園のリハセンター立ち上げに関われることを、大変嬉しく思っています。

カリンパニでは、地域の皆さまを支えることはもちろん、学生の皆さんが実際の「人」と「暮らし」に触れながら学べる場所もつくっていきたいと考えています。授業で学んだことを実際の現場で確かめる。現場で感じたことを、また学びにつなげる。そんな、「学びと実践がつながる場所」を目指していきます。例えば「ADLについて講義で学んだ後、リハセンターで実際の現場を見学する」といったように、授業の一環として気軽にご活用いただければ幸いです。今までの教育と臨床がより近くなることで、西野学園全体がもっと豊かになるよう私も日々努力してまいります。

1月の開設を新たなスタートとして、地域の皆さま、そして西野学園の学生の皆さんにとって、価値のある場所をつくっていきたいと思います。

「卒業した場所だからこそできることを、これから。」

NISHINO interview

卒業生インタビュー

社会福祉法人禎心会 ケアセンター栄町

※2026年2月取材時点の情報となります。

45歳からの再挑戦。資格という一生の武器を手に、
現場を包み込む『お母さん』のような存在を目指して。

地域密着型介護老人福祉施設栄町　主任



第25期生
岩森 優子さん
札幌医学技術福祉歯科専門学校
介護福祉士科卒業／2018年

資格がくれた安心感。次世代を支える温かな存在でありたい

現在は介護業務のほか、リーダーとしてシフト作成や若手職員の指導を担っています。国家資格は40代以降の再就職でも正社員として道を開いてくれる、大きな強みだと実感しています。入居者様の笑顔や「ありがとう」の言葉が一番の原動力ですが、今はスタッフへの目配りも大切にしています。若い世代がのびのびと活躍できるよう、職場全体を包み込む「お母さん」のような存在として、皆が安心して働ける環境を整えること。それが、入居者様のより良い暮らしに繋がると信じています。

前職の経験を自信に変える、充実した資格取得への日々

障がい者支援に関わる中で、専門資格の必要性を感じて西野学園の門を叩きました。40代での勉強は大変でしたが、他学科の先生や学生との交流は、現場で多職種と連携する今の基盤になっています。特に大きな収穫は、4回にわたる多彩な現場実習でした。当初は障がい福祉の道のみを考えていましたが、実習で高齢者福祉の魅力に触れ、今の自分に合った進路を見つけ出すことができました。アクセスの良さだけでなく、自分の適性をじっくり見極められる環境が、再出発を後押ししてくれました。

西桜会通信

こんにちは！西桜会です

西桜会は、皆さんの卒業後のキャリアと歩みをこれからも応援していきます。ぜひ公式ホームページや各種Instagramをチェック・フォローのうえ、ご活用ください！

西桜会
公式
ホームページ

道南支部 Instagram
日高支部 Instagram
道東支部 Instagram
道央支部 Instagram

西野学園同窓会「西桜会（せいおうかい）」のご案内

学校法人西野学園の各校を卒業された皆さまで組織される「西桜会」は、現在13,000名を超える会員が在籍する同窓会組織です。設立して今年度で8年目を迎えます。卒業後も専門職としての成長と活躍を支えるため、現場の第一線で活躍する卒業生同士のネットワーク形成や、生涯学習の機会（各種研修・講演会など）を提供しています。

卒業生が織りなす「学びと交流」の場

直近で開催された令和7年度の講演会では、「卒業生で創る医療福祉の明るい未来」をテーマに、現場で活躍する3名の卒業生（HSW科卒・岡本 勉 氏、CE科卒・菅野 誠 氏、OT科卒・齋藤 靖弘 氏）にご登壇いただき、貴重な知見を共有しました。次回の講演会は【令和9年度・帯広市】での開催を予定しています。テーマや日程などの詳細は、決定次第ホームページやInstagramにて順次発信いたします。

つながる・高め合う「全道5支部」の取り組み

全道を5つのエリアに分け、地域に根ざした支部活動を展開しています。同じ地域で働く同窓生同士の親睦を深めるとともに、医療・福祉の現場で役立つスキルアップの場として「講演会・研修会」「座談会」「ウェルカムミーティング」などを開催中です。

つながりを深める「広報活動」の強化

令和8年度より、会員の皆さまへタイムリーな情報をお届けできるよう広報活動にも力を入れています。

- **各支部Instagramを開設　地域の活動状況や身近な最新情報を更新中！**
- **公式ホームページのリニューアル　現場で輝く先輩を紹介する「卒業生インタビュー」を月に1回掲載中！**

「全道どこへ行っても、仲間とつながれる西桜会・支部があるから安心」——卒業生はもちろん、これから社会へ羽ばたく在校生の皆さまにもそう感じていただけるよう、魅力的なネットワークづくりを進めてまいります。

International Activities 海外活動編



フィリピン語学留学の実施について

Philippines

国際交流センターでは今春、フィリピン語学留学の参加者を初めて募集し、8月に2校から6名の学生が渡航しました。渡航先は学校法人青池学園（福井県）が運営主体の英語学校AIAPで、時期や授業数・内容を個々のニーズに合わせたオーダーメイド型。授業はマンツーマンで行われ、希望者は現地の病院等も見学しました。6名中4名が初海外でしたが、カフェでの授業や観光、他の留学生との交流を通じ、日本とは異なる自由な雰囲気や文化を満喫。英語が伝わる楽しさを知って自信をつけ、もっと別の世界も見てみたいという気持ちが強くなったそうです。今年度は台湾サマープログラムと合わせ、2つの国際交流の機会を提供できました。今後も学生が世界へ飛び出し、医療・福祉分野の専門＋αで成長できる機会づくりに努めてまいります。















北海道マラソン2026に出場しました！

NRC 西野学園ランニングクラブ

活動報告

2026年8月30日、西野学園ランニングクラブ（NRC）は「北海道マラソン2026」に教員9名・学生7名の計16名で出場し、15名が完走しました。NRCは2025年9月に学園創立61周年記念プロジェクトとして発足しました。メディア出演やNRC通信の発行、月2回の練習会を重ね、「教員・学生全員での完走」を目指してきました。当日は前鼻理事長やNRC応援団、多くの職員が現地に駆けつけ、声援や給水などで支えてくださいました。沿道の一般の方々からも「西野学園がんばれ！」と声をかけていただき、広報活動の広がりを実感しました。変化と挑戦を続ける学園とともに、私たちも走り続けます。来年も職員・学生一丸となって出場し、学園と地域を盛り上げていきます。今後ともご支援・ご声援をよろしくお願いいたします。





令和9年度入学生の入学試験が始まりました!



入学試験が9月より始まっております。出願期間は次の通りです。

- ●2期入学試験／11月2日～30日
- ●3期入学試験／12月14日～令和9年1月19日

また、11月12日（木）18：00から学校説明会を本校にて開催しますので、お近くの方にご紹介ください。

お申込みはホームページをご参照ください

https://nishino-g.ac.jp/syogai/kango/setsumeikai/

就業経験が5年に短縮されました!

令和8年4月入学生より、入学要件である『准看護師としての就業期間』が7年（84カ月）から5年（60カ月）に2年短縮となりました。令和9年3月末までに准看護師として看護業務に従事し、就業期間が5年になる（見込みも可）皆さんも入学対象となり、早期にキャリアアップができます。



お問い合せ先
札幌医学技術福祉歯科専門学校
看護科2年課程（通信制）入試事務局
●TEL：(011)513-2111



＼通信で学ぶ／

社会福祉士通信課程

令和9年度生の出願が10月から始まりました!

令和９年度入学生（一般・短期養成）の出願が始まりました。出願期間は、令和８月10月１日（木）～令和９年４月５日（月）までとなっております。

西野学園の社会福祉士通信課程は、受講されている方が面接授業（スクーリング）を受講しやすいよう、基本的には土日祝日で実施しています。また、現在お住まいの地域の近くで受講することができるよう一般養成は道内４会場（札幌・旭川・帯広・函館）、短期養成は道内２会場（札幌・函館）で実施しております。

西野学園を卒業された方に対し、授業料減免制度もありますので、ぜひご検討ください。入学に関する詳細につきましてご不明な点がございましたら、事務局までお問い合わせください！一緒に社会福祉士を目指しましょう!!

社会福祉士通信課程HP →

資料請求はこちらから →

西野学園 図書館 利用案内

話題の小説もあります！
あなたの「推し本」
見つかるかも？



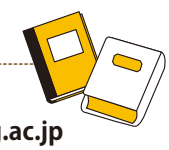
開館時間

【月曜日～金曜日】
9:00～20:30（貸出・返却時間 12:30～20:15）
【土曜日・特別開館】
10:00～18:00（貸出・返却時間 10:00～17:45）

●貸出冊数／2冊　●貸出期間／2週間
※閉館時には返却ポストをご利用下さい。
☆開館カレンダーは、ホームページ「卒業生の皆様」→「卒業後のコミュニケーション」→「西野学園図書館」をご覧ください。

図書館利用者カードについて

学生証（プラスチックのカード）をお持ちではない方は、
身分証明書+本学園の卒業証書や卒業証明書の原本を
ご持参しカウンターへお越しください。
利用者カードを発行いたします。



●TEL：(011)522-5734
●E-mail：N-library@nishino-g.ac.jp

編集・発行 学校法人 西野学園 OB・OG 通信事務局
〒064-0805 札幌市中央区南5条西11丁目1289-5 TEL(011)522-5790／FAX(011)522-5795
専用E-mail shok@nishino-g.ac.jp ホームページ https://nishino-g.ac.jp

札幌医学技術福祉歯科専門学校
札幌心療福祉専門学校
札幌リハビリテーション専門学校
せいとく介護こども福祉専門学校

■皆様の個人情報は厳重に取り扱い、(1)西野学園からの各種情報の発信、(2)各校・学科の同窓会活動、(3)在学生の就職支援業務、等の目的以外では使用いたしません。